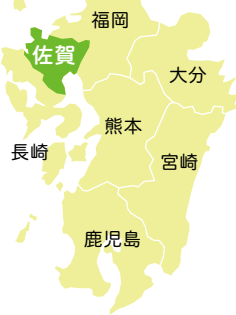


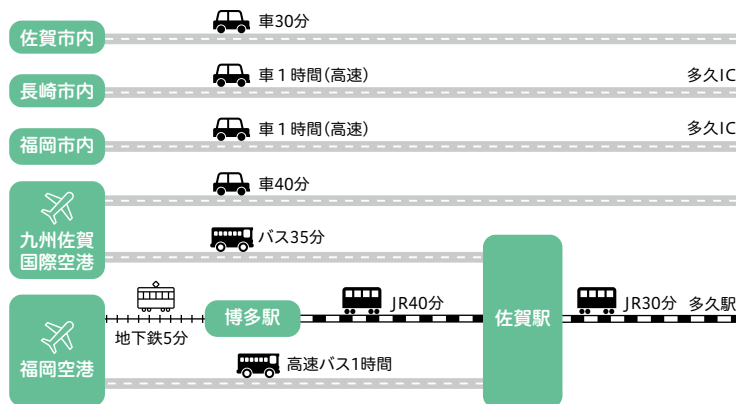
多久ってどこにある？

多久市は、佐賀県のほぼ中央部に位置し、長崎自動車道 多久ICやJR唐津線が通っています。
県内主要都市まで車で40分。福岡・長崎まで、高速道路利用で1時間とアクセスしやすいまちです。



多久市の交通アクセス

福岡から1時間！



移住・定住に関する情報がたくさん

ゆるりTAKU



多久市観光公使
たこう
「多久翁さん」



イベント・観光情報はコチラ

多久観光協会HP



たく21



多久市HP



多久市Instagram

発行月 2025年7月
発行元 多久市役所 総合政策課
佐賀県多久市北多久町大字小侍7番地1
TEL 0952-75-2116 FAX 0952-75-2110
mail sougouseisaku@city.taku.lg.jp

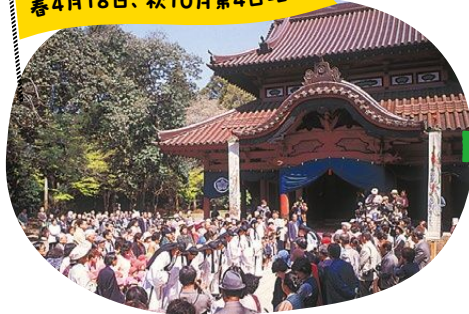
多久市移住ガイドブック ゆるり TAKU



多久市MAP

多久市って、こんなところ

春4月18日、秋10月第4日曜日



多久聖廟

春と秋に孔子を祀る伝統行事「釈菜」が行われます。

多久市まちづくり交流センター あいばれっと



ボルダリング

「あいばれっと」では、気軽にボルダリングを体験できます。佐賀県立多久高等学校は、リード・ボルダー・スピードの3種目ができる九州クライミングベースSAGAがあります。

多久市ウォールアートプロジェクト

市内外のアーティスト(画家)が作成したパブリックアートを誰でも自由に観覧できます。



女山大根

甘みがあり、きめが細かく煮くずれにくいのが特長です。

中央公園



桜と紅葉の名所で、市民に愛されており、多くの観光客が訪れます。

西溪公園



多久山笠

昭和23年から続いている多久の夏祭り。祭りの最後には花火が打ち上げられます。



毎年8月15・16日

多久の米



全国でも評価の高い「さがびより」や「夢しずく」などの品種を生産。自然豊かな土地をいかした棚田米なども。

毎年10月頃



多久まつり

市民のまつりとして昭和45年(1970年)から始められたものです。



天山多久温泉タクア(プール)



プールは期間限定で営業しています。



公立佐賀中央病院

令和7年(2025年)7月開院。20の診療科と140のベッドを備えています。

鬼の鼻山 憩いの森公園

鬼が寝そべっているように見える鬼の鼻山。その鼻先位置する部分に鬼の顔の展望台があります。



佐賀牛®

柔らかな肉質ときめ細やかな霜降りが特長の佐賀県が誇る人気のブランド肉。



びわ



県内一の生産量を誇る納所のびわ。

子育て 安心して子育てが出来る制度が充実！

多…ピンクの文字は多久市独自支援です



2024年度 36,379人利用

子育て支援

多久市児童センターあじさい

子どもたちが思いっきり遊べる児童館をはじめ、子育て相談ができる多彩なサポート事業が集まっています。

児童館

未就学児と小学生以上でフロアと遊具を分けているので安心です。イベント開催多数。子育て相談もできますよ。

子育て支援センター「でんでんむし」

おもちゃがいっぱいある部屋で、3歳までのお子さんとその親御さんを支援します。

利用者支援事業「パラソル」

子育てに関するあらゆる情報を提供し、関係機関と連絡調整します。

ファミリー・サポート・センター「にじいろ」

お子さんの送迎や一時預かりなどの支援者・協力者をつなぎます。

発達障害児等療育訓練「ほっとカフェ」

市内の発達が気になる未就学児の療育訓練を行います。

佐賀県西部発達障害者支援センター「蒼空～SORA～」

県内の発達障害がある人・疑いがある人とそのご家族の相談を受けています。

利用者の声

児童センターでママ友ができ、保育園の後に通うのが習慣になっています。イベントがたくさんあるので子どもたちも大喜びです！

教育

学校に行くなら多久、教育するなら多久。

学校教育の重点目標

外国語教育(英語教育)の充実

知

徳

体

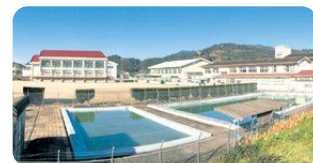
21世紀型スキル『学び合い』

多久学・論語教育
道徳教育
人権・同和教育

体力の向上
部活動の推進

ICT 利活用教育・家読

小中一貫教育 [義務教育学校]



東原彦舎西溪校



東原彦舎中央校



東原彦舎東部校

スクールバスの運行で通学も安全！

全普通教室空調完備で快適な学習環境！

電子黒板などICT環境も充実！

日経BPによる公立学校情報化ランキング(義務教育学校部門)で多久市は2年連続2021年度、2022年度で**全国1位**になりました。

移住 移住者インタビュー



こうだ まさや
香田 昌哉さんご家族

自然豊かで、生活に必要な
お店や病院などが揃っている
ため、どの年齢層でも穏やかに
安心して過ごせると感じます。

色々な補助金もあり、児童センターなどもあるため、
子育てしやすい環境だと思います。交通の面では、自家
用車があると便利でおすすめです。



自然豊かで充実した 時間を過ごせています

多久市へ移住を考えたきっかけ

結婚が決まり、夫の勤務地である多久市に住むこと
を決めました。夫の実家が多久市にあることや、私の地
元に市の雰囲気似ていたからです。

また新婚世帯や子育て世帯に対しての補助制度があ
り、引っ越しや子育てをしていく中でとても助かると思
い決めました。

多久市で暮らしてみた感想

佐賀県の真ん中で高速のインターもあり、佐賀県内、
福岡県内に行きやすいです。また、児童センターでは子
どもと月齢が同じくらいの親御さんと話をしたり、子
育ての悩みを相談することもできて、子育てしやすい環
境です。ほかにも業務スーパー、コンビニ、100円ショッ
プ、ホームセンター、病院などが揃っていて、不自由なく
過ごすことができています。



きのした みつじ
木下 光次さん

活動を通して心ほどける、 助け合いのある日々

多久に暮らして

西多久テラスでは食肉処理と加工、惣菜などの販売と
徐々に手を広げ、販売箇所も増やしていきました。マルシェ
への出店やイベントでも好評を博しており、「ジビエカ
レーを味わう会!」を開催。131人も人が西多久公民館に
集まり、イノシシ肉を使ったカレーに舌鼓を打ちました。

まずは会社を軌道に乗せ、後継者の育成にも力を入れ
ていきたいです。移住当初から住民のみなさんが温かく迎
えてくれたこともあり、ますます西多久が大好きになり
ました。これからも愛する地域のため、精一杯頑張ります。

多久市で暮らしてみた感想

多久市は最高です。歴史的な文化を大切にしており、昔
ながらの行事もたくさん残っています。また、近所づきあ
いや人とのつながりが色濃く、持ちつ持たれつとの関係で、
味噌や醤油の借り貸しなどもあり、都会にはないものが
あって充実しています。都会は遊びに行くところで生活の
場ではないことを痛感しました。



移住定住支援 多久に住む方を全力でサポートします

奨学金返還支援補助金

市内在住で就労している29歳未満(4月1日時点)
の方が奨学金を返還している場合

最大 **120万円**

年間最大 **12万円** を
最大 **10年間**



空き家バンク 利活用補助金

空き家バンクを介して家を購入、
又は購入しリフォームされた場合

最大 **50万円**

・基本額 **30万円(最大)**
(購入)

・加算額 **10万円(最大)**
(市内業者リフォーム)
20万円
(転入・転居加算)

※住民票を異動しない2地域居住も対象

移住子育て世帯家賃補助金

18歳未満のお子さんがある世帯
(多久市外に2年以上居住)が
市内の民間賃貸住宅に入居した場合

毎月 最高 **1万円** を
最大 **48ヶ月**

子育て・若者世帯定住奨励金

子育て・若者世帯が家を新たに取得し、
居住を開始する場合(単身可)

100万円～(上限なし)

・基本額 **100万円**

・加算額 **30万円・10万円**
(市外転入加算) (市内業者加算)
10万円
(18歳未満の子一人あたり)

新婚世帯家賃補助金

新婚世帯が市内の
民間賃貸住宅に入居した場合

毎月 最高 **1万円** を
最大 **48ヶ月**



多久市のポータルサイトにて物件を紹介しています

空き家バンク

空き家・空き地の所有者と利用したいと
考えている人とを結ぶ制度です。

詳しくはこちら



ゆりTAKU
空き家バンク



もパ
あん
ふレ
ット